

北般若だより

2025 年(令和 7 年)6 月 1 日
第 339 号
北般若自治振興会
北般若公民館

令和 7 年度北般若公民館 事業計画

4月27日、北般若自治振興会・北般若公民館(北般若地域交流センター)の総会が開催され議案が承認されました。令和7年度の活動は、地域交流センターの運営という事業を引き続き取り組み、eスポーツ交流会を通じて三世代交流にも力を入れていきたいと思ひます。

北般若公民館としては、公民館利用の促進・毎月発行(全戸配布)している「北般若だより」をより充実させ、情報発信していきます。他、各種団体との共同イベント開催の推進・児童への夏休み公民館開放など住民の皆さんが安心して集い、公民館に普段から慣れ親しんでもらえるように努めます。

～年間事業開催日のお知らせ～

開催月日	会場	事業内容	講師・指導者
4月17日	北公	筋力アップ教室	ヘルスボランティア
6月17日	金沢	バス研修	現地ガイド・公民館主事
8月1～27日	北公	夏休み公民館開放	地域ボランティア・公民館職員
9月21日	北公	コンサート	フルート・電子オルガン演奏
11月 9日	北公	北般若音楽祭	北般若地区音楽愛好者
11月27日	現地	株式会社 能作	鋳物製作体験・見学
12月27日	北公	門松づくり	公民館主事・協力者
2月22日	北公	文化講演会	講師

※北公は北般若公民館の略 ※内容については変更場合があります。

8/5日、46回花壇コンクール・8/16、72回慰霊祭
◎詳しい内容及び詳細に関しては「北般若だより」とチラシでその都度お知らせします。

北般若公民館 玄関前に花壇

北般若自治振興会及び北般若公民館では、毎年8月に北般若花壇コンクールを開催しています。

今までは、玄関の花瓶に花が生けてあるだけで、公民館外には花壇がありませんでした。そこで、今年は自治振興会が運営する地域交流センターの玄関前に花壇を設けることになりました。花壇といってもプランター、バスケット等に花を植える程度となりますが、どんな花々が皆さんを迎えてくれるか、楽しみにして下さい。

交通安全協会北般若支部 新会長

令和7年4月1日付けで就任致しました西部金屋の山本教清と申します。

高岡交通安全協会は、交通道德の向上と交通事故の防止活動の推進に努め、地域における交通安全の発展に寄与することを目的としております。北般若支部の活動は、春秋の交通安全運動、夏年末の交通安全県民運動の期間中に街頭指導や広報車での戸出地域の巡回を実施するほか、戸出地域スーパーで『横断歩道は歩行者優先』等のチラシを配布し交通ルール遵守の呼びかけ活動に協力しています。また戸出東部小学校一年生の交通安全教室で通学路での危険箇所等の指導の支援活動を行います。皆様には、日頃より交通安全協会北般若支部にご理解、ご協力を賜りこの場をお借りして感謝申し上げます。微力ではございますが尽力してまいります。

交通安全協会北般若支部長 山本教清



旧北般若小学校の門柱撤去

現戸出東部小学校の北側入り口に、旧北般若小学校から移設された石の門柱が建っています。先の能登半島地震から倒壊を心配する声があがり、小学校敷地内へ移設し残す案もありました。しかし、高岡市教育委員会からは許可が下りず、最終的には撤去することとなりました。思い出として残す為に、門柱を写真に撮り、門柱にある銘板と共に額に入れて戸出東部小学校の校長室に飾ることにしています。北般若小学校・戸出東部小学校旧校舎に通った皆さんは、この北般若小学校の門柱をくぐって登下校したはずです。感謝の心を込めて見送りましょう。



現状の米問題と農政について

令和の米騒動による小売価格高騰や備蓄米放出の判断遅れは、米生産農家にとっては身に覚えのない迷惑政策の結果であろう、自主的と定めた生産調整の押し付けに起因している。

秋口の国発表の作況、作柄指数と、売れる米作りを進めるJAの網目の差異で、毎年収量実態が大きく乖離しており、半年たって今日の備蓄米の放出である。備蓄米の主旨とは異なるのである。勝手ながら主食である食物を「放出する」と言う言葉に抵抗は無いだろうか。

備蓄米の大半は全農が落札したが、仲卸しや小売店との売買契約がないと米は動かない。さらに落札数量を5年以内に戻されるとの事であるが、その5ヶ年の間に不作の年があれば最悪の事態が想定され、おもてに見えない流通が暗躍するだろう。農業(水田)は、米の生産だけでなく、洪水の調整、地下水の涵養等国土保全の多面的機能を持っている。

机上の食料確保(自給率向上)政策は、もう一度根本から生産者自らも見直すべきと考える。専業農家・兼業農家、農地を預けた農家も消費者と共生しています。「土農工商」が脳裏をよぎった。

戸出農業振興会会長 川原 豊

金沢魅惑の旅への誘い

バス研修、参加者募集

江戸から明治、昭和、令和の時代へと盛りだくさんにふれる旅に出かけます。団体見学優先施設や驚きと懐かしさ満載の時間をお楽しみしましょう。

日時: 6月17日(火) 8:30～16:30頃着
行先: 国立工芸館・石川県能楽堂・天徳院
石川県立図書館 ・金沢くらしの博物館
〔石川県金沢市へマイクロバス利用で〕

申込: 6月5日より受け付け お早めに

※問い合わせは 北般若公民館 ☎63-5304

※詳細は今月配布のチラシをご覧ください

北般若地区等の動き

6/15 北般若パークゴルフ愛好会コンペ

6/17 北般若公民館バス研修

6/19 なのはな元気教室



東部小・創校 60 周年運動会

荒天で延期となった運動会が5月18日に開催された。5年生による創校60周年のよさこい踊りで幕を開け、各団による工夫を凝らした応援合戦、そして学年毎の競



技へと続いた。力一杯頑張る児童と保護者の声援と歓声にグラウンドは盛り上がり、強風で途中児童のテントを



折りたたむアクシデントもありましたが、終盤の選抜リレ



ーは総合優勝をかけた戦いに、トラックを走る選手に応援の皆さんがぐざ付けになりました。どの団も力の限り戦い、笑顔いっぱいの運動会でした。 大坪 喜世美

戸出七夕飾り 1000 本/7月4日～7日

戸出七夕まつりは伝統的な行事で例年500本の七夕が通りを飾ります。夜には提灯に明かりが灯り、幻想的な雰囲気です。「日本一美しい七夕まつり」とも言われ県内外の人が訪れ賑わいます。今年は第60周年事業として、4日は保育園児や児童生徒のステージ、5日は児童クラブあんどんパレード、陸上自衛隊音楽隊の演奏や手品師、歌手による記念ライブも予定され、6日に民謡踊り街流しや七尾市の港町豊漁太鼓が繰り広げられる。今回の目玉は七夕飾り倍増運動とし、コロナ前を上回る1000本を立てる予定。JR戸出駅から北町交差点を経て戸出コミュニティセンターまで設置される。北般若地区でも七夕を14本に増やす予定です。皆さんも例年以上の飾り付けへのご協力をお願いします。戸出七夕まつりを一緒に盛り上げていきましょう！！ 高嶋 信一

